

平成29年度（公財）千葉県消防協会事業報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

近年、地球温暖化等の気候変動等の影響と思われる、集中豪雨や地震等の自然災害が多数発生しており、また、火山の噴火等も続き、日本各地において未曾有の災害の発生が続いています。昨年度は、7月の九州北部豪雨により福岡県や大分県では、河川の氾濫や土砂崩れなどによる甚大な被害が発生するなど、台風や集中豪雨による自然災害が多発したところであり、今後も首都直下型地震の脅威が指摘されるなど、大災害の危険性も懸念されるところです。

そこで、消防防災の要である常備消防及び消防団の一層の充実強化が求められており、平成25年に制定された「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨を踏まえ、協会としては、平成29年度も時代に対応した総合的な消防防災対策の充実強化を図るための事業、消防職・団員の福利向上並びに弔慰救済等の相互扶助事業を実施しました。

I 公益目的事業

1. 防災思想普及事業

災害等から生命、身体及び財産を守り被害を最小限に食い止めるため、各家庭・企業を問わず県民一人ひとりが常日頃から災害に対する関心と適切な活動（出火防止初期消火、応急救護等）を身につけられるよう、知識と技術の普及啓発、防災訓練の充実、防火組織の活動促進等を図った。

(1) 機関誌「消防千葉」の発行

広く地域住民の消防に対する理解と協力を得るとともに、消防防災思想のなお一層の普及を図るため機関誌「消防千葉」を年間8回発行し、市町村をはじめ関係機関等に配布した。

ア 市町村関係	32,000部
イ 官公署	3,000部
ウ 県内外各種団体・学校・図書館等	5,000部
計	40,000部

(2) 「千葉県消防操法」の発行・販売

千葉県下消防職、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、迅速、的確、かつ実践的な基本訓練を展開し、火災防御に万全を期するため、教本の販売を行った。平成29年度 販売数3,374冊（第五次改訂版）

(3) 平成29年度千葉県消防関係定例表彰授与

千葉県消防大会に併せ、消防職員及び消防団員の日頃からの献身的な活動や功績を称えるため、消防・防災に功劳・功績のあった消防機関及び消防功労者の表彰授与式を千葉県、千葉県少年婦人防火委員会と共催で行った。

《受 章 者》

- ① 消防庁長官表彰
 - 功 勞 章 3名
 - 永年勤続功労章 94名
- ② 千葉県知事表彰
 - 特別功労章 15名
 - 永年勤続功労章 60名
 - 感謝状（内助功労者） 40名
 - 表 彰 状 1団体
 - 感 謝 状 1名
- ③ 日本消防協会会長表彰
 - 功 績 章 34名
 - 精 績 章 82名
 - 勤 続 章 193名
- ④ 千葉県消防協会会長表彰
 - 特別功労章 10名
 - 永年勤続功労章 409名
 - 感謝状（内助功労者） 320名
 - 功 績 章 33名
 - 表 彰 状（全国女性消防操法大会出場） 7名
 - 特別表彰（県大会最優秀賞・全国女性消防操法大会出場） 3団体
 - 感 謝 状（全国女性消防操法大会出場指導） 5名
- ⑤ 日本防火・防災協会会長表彰
 - 表彰状 1名
- ⑥ 千葉県少年婦人防火委員会会長表彰
 - ・優良幼年消防クラブの部
 - 富津市 みなと幼稚園幼年消防クラブ
 - ・優良少年消防クラブの部
 - 市原市 市原市立有秋東小学校少年消防クラブ
 - ・優良婦人防火クラブの部
 - 市川市 市川市婦人消防クラブ

（4）全国火災予防運動の実施

総務省消防庁の提唱による全国火災予防運動を、千葉県と共催により実施した。

ア 秋季全国火災予防運動 平成29年11月9日から11月15日まで

イ 春季全国火災予防運動 平成30年3月1日から3月7日まで

ウ 重点目標

- ・住宅防火対策の推進（秋季・春季）
- ・乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進（秋季・春季）
- ・放火火災防止対策の推進（秋季・春季）
- ・特定防火対象物等における防火安全対策の徹底（秋季・春季）
- ・製品火災の発生防止に向けた取組の推進（秋季・春季）
- ・多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底（秋季・春季）

・林野火災予防対策の推進（春季）

秋季全国火災予防運動に合わせ、消防（局）本部・千葉県少年婦人防火委員会の協賛で防火ポスター10,000枚を作成し、消防（局）本部、市町村等に配布した。

(5) 第38回九都県市合同防災訓練・千葉県会場訓練の実施

県民の防災意識の高揚を図り、もって県民の生命・財産を災害から守り、安全で安心な生活を確保することを目的に、第38回九都県市合同防災訓練・千葉県会場訓練を千葉県及び匝瑳市と共催により実施した。

- ア 実施日 平成29年8月26日（土）
- イ 開催場所 主会場：そうさ記念公園
- ウ 参加機関 111機関
- エ 参加人員 約5,000人

(6) 防災活動団体への助成支援

火災予防思想の高揚を目指す千葉県少年婦人防火委員会及び地域の自主防災組織である婦人防火クラブ、幼年・少年消防クラブの活動を支援した。

婦人消防等自主防災組織が実施する防火、防災活動を助長し、災害の減少及び被害の軽減等を図るため活動費を助成した。

千葉県少年婦人防火委員会では、優良な幼年・少年消防クラブ及び婦人防火クラブを表彰し、千葉県と共催で、防火防災のポスターを募集（2,262点応募）して、優秀作品を表彰し記念品を贈呈（平成29年8月22日）した。

また千葉県婦人防火クラブ連絡協議会は、婦人防火クラブの指導員を対象とした研修会の実施及び各消防機関が実施する防災思想の普及啓発活動等に協力した。

2. 教育訓練事業

消防・防災能力の拡充のため、消防職・団員による基礎的・専門的な知識・技能の向上、消防操法に関する普及、訓練成果の発表並びに消防関係機関の協力・連携等を図った。

(1) 消防団員指導員研修の実施

昭和44年度から（公財）日本消防協会の受託事業として実施している研修で、29年度も千葉県消防学校へ指導協力を依頼し、組織活動を行う消防団員として必要な基礎的技術訓練及び火災防御・現場指揮の向上を図り、消防団運営の活性化に資するため実施した。

- ア 実施日 平成29年10月28日から10月29日まで
- イ 場所 千葉県消防学校
- ウ 研修者 48人
- エ 研修内容 訓練を重点とした研修

(2) 修学奨励金等の交付

消防職員及び消防団員の資質の向上を図るため、消防大学校及び千葉県消防学校への入校を奨励し、所定の課程を修了または卒業した者、また日本消防協会の実施する所定の研修を修了した者に対して、千葉県消防協会修学奨励金等贈与規程に基づき修学奨励金等を交付した。

本年度の交付状況は次のとおりである。

修学課程		修学人員	修学奨励金等
消防大学校	消防団長科	1	修学奨励金
	各科	9	記念品
県消防学校	初任科	260	記念品
	専科	568	記念品
	消防団訓練	150	記念品
日本消防協会	消防団幹部特別研修	1	修学奨励金
	消防団幹部候補中央特別研修	5	修学奨励金
計		994	

(3) 千葉県消防操法大会の実施

消防操法技術の一層の向上のため、10支部の消防操法大会(支部事業)で最優秀となった各支部代表チームによる千葉県消防操法大会を県と共に開催した。

- ア 開催日 平成29年7月22日(土)
- イ 開催場所 千葉県消防学校屋外訓練場
- ウ 参加人員 約2,000人
- エ 最優秀賞 ホンプ車操法の部 山武市消防団
小型ポンプ操法の部 君津市消防団

(4) 第23回全国女性消防操法大会へ参加

総務省消防庁及び(公財)日本消防協会の主催による全国女性消防操法大会に出場する千葉県代表柏市女性消防隊チームに助成した。

- ア 開催日 平成29年9月30日(土)
- イ 開催場所 秋田市向浜運動広場駐車場(こまちスタジアム駐車場)
- ウ 出場チーム 柏市女性消防隊
- エ 成績 指揮者：優秀選手賞

(5) 第23回全国女性消防団員活性化広島大会へ参加

平成29年11月16日(木)、広島グリーンアリーナで第23回全国女性消防団員活性化広島大会が開催され、本県からは、石橋会長をはじめ、千葉市、習志野市消防団など10消防団63名が参加した。

(6) 平成29年度女性消防団員活性化シンポジウムの開催

平成26年度に開催した「第20回全国女性消防団員活性化ちば大会」は大盛況のうちに終了した。平成29年度においても、女性消防団員の活性化事業として、平成29年11月28日(火)、ポートプラザちばで、女性消防団員活性化シンポジウムを開催し、菅原進一氏の基調講演並びに4消防団から活動事例報告があり、女性消防団員等133名が参集した。

(7) 諸会議の開催

消防関係機関との協働、連絡調整、意見交換等のため、諸会議を開催した。

ア 県下市町村消防長・消防団長会議の開催

県下消防長・消防団長会議を平成29年7月6日、勝浦市において開催した。

当消防協会から事業計画、予算等の説明を行うとともに、千葉県防災危機管理部、千葉県消防学校及び(公財)日本消防協会から当面する諸問題等について意見交換などを行った。

なお、会議終了後「地域防災力の向上を目指して」と題し、東京大学名誉教授の菅原進一教授の講演会を開催した。

イ 地域振興事務所等における消防業務連絡会議の開催

消防業務連絡会議を平成29年4月12日(水)、千葉市において開催した。

千葉県防災危機管理部、千葉県消防学校及び当消防協会から実施する諸事業及び連絡事項等の説明を行った。

3. 弔慰救済事業

郷土防災の使命を果たしその職に殉じられた御霊を慰め、併せて防災思想の普及等を図るため、消防殉職者慰霊祭を実施した。

(1) 第53回消防殉職者慰霊祭の実施

昭和4年3月「千葉県殉職消防組員警防団員の碑」として霊を祀って以来、合祀された殉職者の慰霊は消防組時代29柱、警防団時代11柱、消防(局)本部・消防団時代50柱、消防協力者6柱の96柱をかぞえるに至っている。

慰霊碑前で合同慰霊祭を執り行い、郷土防災の使命を果たしその職に殉じた御霊を慰め、あわせて消防士気の高揚と防災思想の普及に努めた。

ア 主 催	公益財団法人千葉県消防協会
イ 後 援	千葉県・公益財団法人日本消防協会
ウ 実 施 日	平成29年10月19日(木)
エ 場 所	千葉県消防学校屋内訓練場
オ 参加人員	約300人

4. 報償事業

(1) 千葉県消防大会、消防出初式での表彰

消防士気の高揚等を図るため、消防防災に功労・功績のあったものに対し、特別功労章、永年勤続功労章、功績章等の表彰を消防出初式、千葉県消防大会において行った。

平成30年消防出初式 平成30年1月5日～2月11日
各市町村

千葉県消防大会 開催日 平成30年3月23日(金)
開催場所 青葉の森芸術文化ホール

支部別受章者数一覧

	千葉	東葛飾	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	合計	
日本消防協会会長	52	99	53	8	12	22	10	11	9	33	309	
表彰旗												
功績章(一般)	4	7	6	2	2	3	2	2	2	3	33	
功績章(女性)	1										1	
精績章(一般)	10	16	13	6	6	7	4	5	6	7	80	
精績章(女性)	1	1									2	
勤続章	36	75	34	0	4	12	4	4	1	23	193	
千葉県消防協会会長	166	406	242	47	67	83	44	81	68	89	1293	
出初式	65	100	85	36	36	48	25	30	36	45	506	
功労章	16	25	21	9	9	12	6	7	9	11	125	
精勤章	49	75	64	27	27	36	19	23	27	34	381	
千葉県消防大会	101	306	157	11	31	35	19	51	32	44	787	
特別功労章	1	2	2	0	0	1	1	1	1	1	10	
永年勤続功労章	52	156	82	5	18	19	11	27	15	24	409	
功績章	4	7	6	2	2	3	2	2	2	3	33	
表彰状	個人	7									7	
	団体		1			1				1	3	
感謝状	ア	44	128	67	4	11	11	5	21	14	15	320
	イ		5									5
合計	218	505	295	55	79	105	54	92	77	122	1602	

5. 支部活動事業

(1) 消防知識の一層の普及、消火技術の向上のために地域活動として支部消防操法大会を各地区で実施して県消防操法大会への出場チームを選抜した。

各支部消防操法大会

支部名	支部大会開催日	ポンプ車代表団	小型ポンプ代表団
千葉支部	6月25日	習志野市消防団	市原市消防団
東葛飾支部	6月25日	浦安市消防団 我孫子市消防団	松戸市消防団 野田市消防団
印旛支部	7月2日	富里市消防団 成田市消防団	佐倉市消防団 印西市消防団
香取支部	6月24日	香取広域香取市消防団	神崎町消防団
海匝支部	6月25日	匝瑳市消防団	旭市消防団

山武支部	6月25日	山武市消防団	横芝光町消防団
長生支部	6月25日	長生郡市消防団	長生郡市消防団
夷隅支部	6月18日	いすみ市消防団	大多喜町消防団
安房支部	6月18日	南房総市消防団	館山市消防団
君津支部	7月1日	袖ヶ浦市消防団	君津市消防団

- (2) 消防活動への表彰と、士気高揚のために消防出初式等において優秀な団員に対して支部長表彰を行った。
- (3) 地域での研修や春・秋の火災予防運動において消防防災知識の普及を図った。

II 収益等事業

1. 消防団福祉共済事業

(1) 福祉共済制度への加入促進

(公財)日本消防協会による共済制度で、公務以外の災害や疾病に対する保障も兼ね備え、消防職員及び消防団員の健康管理に対する施策の推進を図り、消防関係者の相互扶助共済として連帯の強化に寄与している本制度への加入促進を図った。

本県では、43消防団の消防団員(23,850人)、消防職員7団体(509人)、自主防災隊3団体(51人)及び当消防協会(43人)が加入している。

平成29年度の本制度に基づく共済金の交付実績は、次のとおりである。

弔慰金	1件	23,000,000円
弔慰救済金	1件	10,000,000円
遺族援護金	15件	15,000,000円
入院見舞金	49件	2,329,500円
障害見舞金	4件	710,000円

(2) 火災共済制度への加入促進

生活協同組合全日本消防人共済会による全国の消防職員、消防団員及び消防関係者等の加入者の不慮の災害による損害を補償するための共済制度であり、この制度への加入促進を図った。

本県では、消防職団員等2,454人がこの制度に加入している。

(3) 婦人消防隊員等福祉共済制度への加入促進

婦人消防隊員等の福利厚生を図るため、(公財)日本消防協会が平成4年度から実施している共済制度で、隊務以外の災害や疾病に対する保障も兼ね備えた共済制度であり、本県では3団体の婦人防火・消防クラブ員262人が加入している。

入院見舞金 該当なし

(4) 消防個人年金制度への加入促進

消防職員・消防団員の相互努力によりつくり育て、豊かな老後と安定した生活を築くため、(公財)日本消防協会が実施する消防個人年金制度への加入促進を図った。

本県では、111名が加入している。

(5) 消防育英会による奨学金の給付

(公財)消防育英会が実施する奨学金制度で、消防職員及び消防団員が殉職または公務上身体に障害が残った場合及び県民が消防の職務に協力援助し同様の被災をした場合、殉職者等の子弟に対し奨学金等を給付する制度である。

平成29年度は、本県で2人の奨学生がこの奨学金を受給している。

(6) 福祉増進事業助成

消防団員の健康増進等に資するため(公財)日本消防協会の消防団員等福祉共済制度による助成を受け、健康増進機器等の交付及びスポーツ大会等の経費の一部を助成した。

ア 健康器具等の購入配布

48消防団 52,000円以内健康器具等

イ スポーツ行事助成

10消防団 (1消防団 50,000円以内)

(7) 傷病見舞金の贈呈

弔慰救済金給付規程に基づき職務のため傷病を受けた者等に対し、次のとおり見舞金等を贈呈した。

傷病見舞金 11人 510,000円

2 退職者報償事業

表彰規程に基づき、退団された会員で在職中の功績が特に顕著な者に対し、本年度も次のとおり金盃・感謝状を贈呈した。

金盃及び感謝状交付の状況

(単位：人)

支部名	人数	支部名	人数
千葉	42	長生	59
東葛飾	43	夷隅	—
印旛	24	安房	18
香取	119	君津	88
海匝	36	協会	—
山武	—	計	429

3 施設貸与事業

千葉県消防会館の空き室について消防関係団体に有償貸与した。

III 法人活動事業

(1) 諸会議への出席

千葉県や(公財)日本消防協会等の諸会議及び諸行事に出席し、情報収集、意見交換等を行った。

○千葉県水防協議会	平成 29 年 4 月 27 日	千葉市
○九都県市合同防災訓練全体会議	平成 29 年 4 月 28 日	匝瑳市
○関東甲信地区消防協会長会議	平成 29 年 6 月 9 日	横浜市
○日本消防協会評議員会	平成 29 年 6 月 16 日	日本消防会館
○消防団員の確保対策検討委員会	平成 29 年 6 月 16 日	日本消防会館
○圏央道建設促進県民会議	平成 29 年 7 月 13 日	千葉市
○九都県市合同防災訓練全体会議	平成 29 年 7 月 28 日	匝瑳市
○九都県市合同防災訓練	平成 29 年 8 月 26 日	匝瑳市
○全国消防殉職者慰霊祭	平成 29 年 9 月 14 日	日本消防会館
○消防学校運営協議会	平成 29 年 9 月 21 日	千葉市
○全国女性消防操法大会	平成 29 年 9 月 30 日	秋田市
○日本消防協会女性消防団リーダー会議	平成 29 年 10 月 12 日	日本消防会館
○消防団員の確保対策検討委員会	平成 29 年 10 月 20 日	消防庁
○消防団員の確保対策検討委員会	平成 29 年 11 月 6 日	消防庁
○全国女性消防団員活性化広島大会	平成 29 年 11 月 16 日	広島市
○全国救急隊員シンポジウム	平成 29 年 11 月 21 日	千葉市
○圏央道建設促進県民会議	平成 29 年 11 月 21 日	千葉市
○関東甲信地区事務局長会議	平成 29 年 11 月 30 日	甲府市
○緊急消防援助隊千葉合同訓練	平成 30 年 1 月 26 日	千葉市
○日本消防協会評議員会	平成 30 年 3 月 6 日	日本消防会館
○日本消防協会定例表彰式	平成 30 年 3 月 6 日	日本消防会館
○自治体消防 70 周年記念式典	平成 30 年 3 月 7 日	両国国技館
○千葉県消防大会	平成 30 年 3 月 23 日	青葉の森芸術文化ホール

(2) 理事会、評議員会等の開催

○ 平成 29 年 5 月 17 日	評議員会	書面決議	決議事項	補欠評議員並びに理事、監事及び支部長の選任
		同意		評議員全員 20 名
○ 平成 29 年 5 月 23 日	監事会	開催場所	協会 1F 会議室	
		審査事項	平成 28 年度事業報告、収支決算	
		出席等	監事 4 名	
○ 平成 29 年 5 月 26 日	定時理事会	開催場所	ホテルポートプラザちば	
		決議事項	・平成 28 年度事業報告、収支決算の承認	
			・評議員会の開催決定	
			・副会長の選定、常務理事の選定、顧問の推薦、	
		出席等	理事 18 名 監事 4 名	

- 平成29年6月13日
 定時評議員会 開催場所 ホテルポートプラザちば
 決議事項 ・平成28年度事業報告、収支決算の承認
 出席等 評議員15名、監事1名

- 平成29年12月19日
 臨時理事会 開催場所 ホテルポートプラザちば
 報告事項 ・職務執行状況
 ・平成30年出初式の日程等
 出席等 理事17名、監事3名

- 平成30年3月14日
 定時理事会 開催場所 ホテルポートプラザちば
 決議事項 ・平成29年度収支補正予算の承認
 ・平成30年度事業計画の承認
 ・平成30年度収支予算、資金調達等書類の承認
 ・定款の一部変更
 ・専務理事、常務理事の選定
 ・評議員会の開催決定
 出席等 理事15名、監事3名

- 平成30年3月27日
 臨時評議員会 開催場所 ホテルポートプラザちば
 決議事項 ・平成29年度収支補正予算の承認
 ・平成30年度事業計画の承認
 ・平成30年度収支予算、資金調達等書類の承認
 ・理事の選任
 ・定款の一部変更
 出席等 評議員17名

事業報告附属明細書

平成 29 年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する
重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 30 年 5 月

公益財団法人千葉県消防協会

平成29年度公益財団法人千葉県消防協会決算に関する書類

(1) 貸借対照表

平成30年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,630,306	18,298,721	1,331,585
現金	0	0	0
普通預金	19,630,306	18,298,721	1,331,585
未収金	0	0	0
棚卸資産	2,185,974	4,230,180	△ 2,044,206
流動資産合計	21,816,280	22,528,901	△ 712,621
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	108,670,645	108,670,645	0
定期預金	429,355	429,355	0
基本財産合計	109,100,000	109,100,000	0
(2) 特定資産			
弔慰引当資産	8,558,256	8,558,256	0
会館準備積立資産	24,176,401	24,176,401	0
特定資産合計	32,734,657	32,734,657	0
(3) その他固定資産			
建物	8,870,289	9,308,568	△ 438,279
工作物	340,000	340,000	0
車両運搬具	139,500	139,500	0
その他固定資産合計	9,349,789	9,788,068	△ 438,279
固定資産合計	151,184,446	151,622,725	△ 438,279
資産合計	173,000,726	174,151,626	△ 1,150,900
II 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 未払金	301,550	4,406,777	△ 4,105,227
(2) 預り金	81,191	27,752	53,439
(3) 賞与引当金	1,200,000	1,100,000	100,000
流動負債合計	1,582,741	5,534,529	△ 3,951,788
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,582,741	5,534,529	△ 3,951,788
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	171,417,985	168,617,097	2,800,888
(うち基本財産への充当額)	109,100,000	109,100,000	0
(うち特定資産への充当額)	32,734,657	32,734,657	0
正味財産合計	171,417,985	168,617,097	2,800,888
負債及び正味財産合計	173,000,726	174,151,626	△ 1,150,900

(2) 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	663,817	663,983	△ 166
基本財産受取利息	663,817	663,983	△ 166
② 受取会費	300,000	310,000	△ 10,000
準会員受取会費	300,000	310,000	△ 10,000
③ 受取補助金等	39,512,185	39,473,616	38,569
受取地方公共団体補助金	28,000,000	28,000,000	0
受取日本消防協会補助金	7,270,559	7,201,432	69,127
受取福祉共済事業補助金	4,241,626	4,272,184	△ 30,558
④ 事業収益	12,148,627	6,022,419	6,126,208
機関誌広告料収益	560,000	380,000	180,000
消防操法販売収益	6,748,000	810,000	5,938,000
賃貸料	4,790,599	4,790,599	0
その他事業収益	50,028	41,820	8,208
⑤ 受取負担金	22,860,070	23,120,430	△ 260,360
受取市町村負担金	12,464,000	12,454,000	10,000
受取支部事業負担金	10,280,680	10,553,280	△ 272,600
受取消防人共済会負担金	115,390	113,150	2,240
⑥ 雑収益	18,987	9,028	9,959
雑収益	18,922	8,443	10,479
支部雑収益	65	585	△ 520
経常収益計	75,503,686	69,599,476	5,904,210
(2) 経常費用			
① 事業費	63,315,571	60,408,591	2,906,980
役員報酬	8,093,592	8,766,557	△ 672,965
給料手当	11,456,914	11,675,011	△ 218,097
福利厚生費	3,132,423	2,962,708	169,715
賞与引当金繰入額	1,156,000	1,056,000	100,000
会議費	804,466	1,190,864	△ 386,398
旅費交通費	1,836,081	1,747,330	88,751
通信運搬費	816,709	828,247	△ 11,538
減価償却費	387,437	398,602	△ 11,165
消耗什器備品費	518,054	717,498	△ 199,444
消耗品費	9,239,565	7,935,381	1,304,184
修繕費	276,753	134,200	142,553

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
印刷製本費	2,122,781	2,284,820	△ 162,039
燃料費	168,642	140,773	27,869
光熱水費	806,121	762,093	44,028
借損料	2,898,474	3,326,054	△ 427,580
諸謝金	113,094	121,266	△ 8,172
退職者報償費	1,841,184	1,081,452	759,732
負担金	481,740	44,228	437,512
支払助成金	7,370,448	7,159,954	210,494
福祉増進事業助成金	3,009,950	2,894,880	115,070
修学奨励費	695,160	398,680	296,480
図書費	78,132	23,565	54,567
葬祭費	1,134,070	1,302,966	△ 168,896
定列表彰費	745,133	636,811	108,322
殉職者弔慰金	300,000	0	300,000
傷病見舞金	210,000	640,000	△ 430,000
報償費	1,578,442	1,547,966	30,476
商品仕入額	2,044,206	630,685	1,413,521
② 管理費	9,387,227	8,830,448	556,779
役員報酬	227,873	246,425	△ 18,552
給料手当	185,872	198,149	△ 12,277
福利厚生費	339,895	445,209	△ 105,314
賞与引当金繰入額	44,000	44,000	0
会議費	222,420	182,092	40,328
旅費交通費	137,527	143,044	△ 5,517
通信運搬費	224,943	314,660	△ 89,717
減価償却費	50,842	52,305	△ 1,463
消耗什器備品費	190,840	0	190,840
消耗品費	1,215,943	1,230,202	△ 14,259
印刷製本費	69,120	113,400	△ 44,280
貸借料	438,833	438,833	0
借損料	1,216,850	1,051,663	165,187
災害保険料	68,210	69,980	△ 1,770
諸謝金	679,541	905,352	△ 225,811
租税公課	514,200	614,300	△ 100,100
手数料	297,480	253,749	43,731
負担金	992,449	1,013,960	△ 21,511
委託料	2,110,856	1,278,340	832,516
交際費	159,533	234,785	△ 75,252
經常費用計	72,702,798	69,239,039	3,463,759
評価損益等調整前經常増減額	2,800,888	360,437	2,440,451
基本財産評価損益等	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,800,888	360,437	2,440,451
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度修正益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度修正損			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,800,888	360,437	2,440,451
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,800,888	360,437	2,440,451
一般正味財産期首残高	168,617,097	168,256,660	360,437
一般正味財産期末残高	171,417,985	168,617,097	2,800,888
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	171,417,985	168,617,097	2,800,888

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業会計			法人会計	合計
	公1	小計	収1	他1			
			施設貸与事業	消防隊・団員を対象とした消防互助事業及び各種共済事業	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益							
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	663,817	663,817
② 受取会費							
準会員受取会費	300,000	300,000	0	0	0	0	300,000
③ 受取補助金等							
受取地方公共団体補助金	28,000,000	28,000,000	0	0	0	0	28,000,000
受取日本消防協会補助金	3,669,589	3,669,589	0	3,460,000	3,460,000	140,970	7,270,559
受取福祉共済事業補助金	0	0	0	400,580	400,580	3,841,046	4,241,626
④ 事業収益							
機関誌広告料収益	560,000	560,000	0	0	0	0	560,000
消防操法販売収益	6,748,000	6,748,000			0	0	6,748,000
賃貸料	0	0	4,790,599	0	4,790,599	0	4,790,599
その他事業収益	0	0	50,028		50,028	0	50,028
⑤ 受取負担金							
受取市町村負担金	5,539,000	5,539,000	0	2,198,000	2,198,000	4,727,000	12,464,000
受取支部事業負担金	10,280,680	10,280,680	0	0	0	0	10,280,680
受取消防人共済会負担金	0	0	0	0	0	115,390	115,390
⑥ 雑収益							
雑収益	18,745	18,745	0	0	0	177	18,922
支部雑収益	65	65	0	0	0	0	65
経常収益計	55,116,079	55,116,079	4,840,627	6,058,580	10,899,207	9,488,400	75,503,686
(2) 経常費用							
① 事業費							
役員報酬	8,041,335	8,041,335	52,257	0	52,257		8,093,592
給料手当	10,473,693	10,473,693	983,221	0	983,221		11,456,914
福利厚生費	2,940,610	2,940,610	191,813	0	191,813		3,132,423
賞与引当金繰入額	1,040,000	1,040,000	116,000	0	116,000		1,156,000
会議費	804,466	804,466	0	0	0		804,466
旅費交通費	1,640,459	1,640,459	195,622	0	195,622		1,836,081
通信運搬費	616,006	616,006	200,703	0	200,703		816,709
減価償却費	53,470	53,470	329,585	4,382	333,967		387,437
消耗什器備品費	518,054	518,054	0	0	0		518,054
消耗品費	8,799,745	8,799,745	439,820	0	439,820		9,239,565
修繕費	0	0	276,753	0	276,753		276,753
印刷製本費	2,122,781	2,122,781	0	0	0		2,122,781
燃料費	76,351	76,351	92,291	0	92,291		168,642
光熱水費	0	0	806,121	0	806,121		806,121
借損料	2,898,474	2,898,474	0	0	0		2,898,474
諸謝金	113,094	113,094	0	0	0		113,094
退職者報償費	0	0	0	1,841,184	1,841,184		1,841,184
負担金	481,740	481,740	0	0	0		481,740
支払助成金	7,370,448	7,370,448	0	0	0		7,370,448
福祉増進事業助成金	0	0	0	3,009,950	3,009,950		3,009,950
修学奨励費	695,160	695,160	0	0	0		695,160
図書費	78,132	78,132	0	0	0		78,132
葬祭費	1,134,070	1,134,070	0	0	0		1,134,070
定例表彰費	745,133	745,133	0	0	0		745,133
殉職者弔慰金	0	0	0	300,000	300,000		300,000
傷病見舞金	0	0	0	210,000	210,000		210,000
報償費	1,578,442	1,578,442	0	0	0		1,578,442

科 目	公益目的事業会計		収益事業会計			法人会計	合計
	公 1	小 計	収 1	他 1	小 計		
			施設貸与事業	消防税・団員を対象とした消防互助事業及び各種共済事業			
商品仕入額	2,044,206	2,044,206	0		0		2,044,206
② 管理費							
役員報酬						227,873	227,873
給料手当						185,872	185,872
福利厚生費						339,895	339,895
費与引当金繰入額						44,000	44,000
会議費						222,420	222,420
旅費交通費						137,527	137,527
通信運搬費						224,943	224,943
減価償却費						50,842	50,842
消耗什器備品費						190,840	190,840
消耗品費						1,215,943	1,215,943
印刷製本費						69,120	69,120
貸借料						438,833	438,833
借損料						1,216,850	1,216,850
災害保険料						68,210	68,210
諸謝金						679,541	679,541
租税公課						514,200	514,200
手数料						297,480	297,480
負担金						992,449	992,449
委託料						2,110,856	2,110,856
交際費						159,533	159,533
経常費用計	54,265,869	54,265,869	3,684,186	5,365,516	9,049,702	9,387,227	72,702,798
評価損益等調整前経常増減額	850,210	850,210	1,156,441	693,064	1,849,505	101,173	2,800,888
基本財産評価損益等							
特定資産評価損益等							
投資有価証券評価損益等							
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	850,210	850,210	1,156,441	693,064	1,849,505	101,173	2,800,888
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
過年度修正益	0	0			0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用							
過年度修正損	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	305,111	305,111	△ 305,111	0	△ 305,111		
税引前当期一般正味財産増減額	1,155,321	1,155,321	851,330	693,064	1,544,394	101,173	2,800,888
法人税、住民税及び事業税							
当期一般正味財産増減額	1,155,321	1,155,321	851,330	693,064	1,544,394	101,173	2,800,888
一般正味財産期首残高							168,617,097
一般正味財産期末残高							171,417,985
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益							
基本財産受取利息							
一般正味財産への振替額							
当期指定正味財産増減額							0
指定正味財産期首残高							0
指定正味財産期末残高							0
III 正味財産期末残高							171,417,985

(3) 財産目録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	普通預金(本部)	千葉銀行 県庁支店	事業活動資金として	15,914,711
	普通預金(千葉支部)	千葉銀行 県庁支店	支部事業活動資金として	1,054,862
	普通預金(東葛飾支部)	千葉銀行 市役所出張所	支部事業活動資金として	976,543
	普通預金(印旛支部)	千葉銀行 佐倉支店	支部事業活動資金として	270,248
	普通預金(香取支部)	千葉銀行 佐原支店	支部事業活動資金として	59,959
	普通預金(海匝支部)	千葉銀行 旭支店	支部事業活動資金として	259,528
	普通預金(山武支部)	千葉銀行 東金支店	支部事業活動資金として	170,668
	普通預金(長生支部)	千葉銀行 茂原支店	支部事業活動資金として	253,617
	普通預金(夷隅支部)	千葉銀行 大多喜支店	支部事業活動資金として	166,340
	普通預金(安房支部)	千葉銀行 館山支店	支部事業活動資金として	164,971
	普通預金(君津支部)	本更津信用組合 本店	支部事業活動資金として	338,859
	棚卸資産		操法解説書、タイピンの在庫	2,185,974
流動資産合計				21,816,280
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	千葉県債・千葉市債	管理運営財産であり、運用益を法人会計の財源にしている。	108,670,645
	定期預金	千葉銀行 県庁支店	管理運営財産であり、運用益を法人会計の財源にしている。 (基本財産計)	429,355
特定資産	弔慰引当資産	千葉銀行 松ヶ丘支店	殉職者の弔慰金積立資産である。 (特定資産計)	109,100,000
	会館準備積立資産	三井住友信託銀行 千葉支店	消防会館修繕等準備預金	24,176,401
その他 固定資産	建物	千葉県消防会館	共用財産として管理している。	8,870,289
		千葉市中央区仁戸名町666-2	公益目的保有財産：12.2% 収益事業等その他の業務の用に供する財産：87.8%	
	工作物	自家用受変電設備	共用財産として管理している。	340,000
		千葉市中央区仁戸名町666-2	公益目的保有財産：60.0% 収益事業等その他の業務の用に供する財産：40.0%	
車両運搬具	トヨタマークII 1台	共用財産として管理している。 公益目的保有財産：60.0% 収益事業等その他の業務の用に供する財産：40.0% (その他固定資産計)	139,500	
固定資産合計				151,184,446
資産合計				173,000,726
(流動負債)				
	未払金	東京電力他等に対する未払金	公益目的事業、収益事業等における未払費用 (未払金計)	301,550
	預り金	社会保険、介護保険料預り金	社会保険・介護保険料預り金 (預り金計)	81,191
	賞与引当金		夏季賞与に対する1～3月分の引当金 (賞与引当金計)	1,200,000
流動負債合計				1,582,741
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				1,582,741
正味財産				171,417,985

(4) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成24年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券：購入時の取得価額によっている。なお、取得価額と債権金額との差額について重要性に乏しいため、償却原価法は採用していない。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却方法は、定率法で行っている。
- (4) 引当金の計上基準
賞与引当金
役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (5) 棚卸資産の評価方法
棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税の経理処理は、税込方法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	108,670,645	0	0	108,670,645
定期預金	429,355	0	0	429,355
小 計	109,100,000	0	0	109,100,000
特定資産				
弔慰引当資産	8,558,256	0	0	8,558,256
会館準備積立資産	24,176,401	0	0	24,176,401
小 計	32,734,657	0	0	32,734,657
合 計	141,834,657	0	0	141,834,657

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券	108,670,645	(0)	(108,670,645)	(0)
定期預金	429,355	(0)	(429,355)	(0)
小 計	109,100,000	(0)	(109,100,000)	(0)
特定資産				
弔慰引当資産	8,558,256	(0)	(8,558,256)	(0)
会館準備積立資産	24,176,401	(0)	(24,176,401)	(0)
小 計	32,734,657	(0)	(32,734,657)	(0)
合 計	141,834,657	(0)	(141,834,657)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	50,187,545	41,317,256	8,870,289
工作物	6,800,000	6,460,000	340,000
車両運搬具	2,790,000	2,650,500	139,500
合 計	59,777,545	50,427,756	9,349,789

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	千葉県	0	28,000,000	28,000,000	0	—
日本消防協会補助金	公財) 日本消防協会	0	7,270,559	7,270,559	0	—
福祉共済事業補助金	公財) 日本消防協会	0	4,241,626	4,241,626	0	—
合 計		0	39,512,185	39,512,185	0	

6. 引当金の明細

引当金の内訳並びに、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,100,000	1,200,000	1,100,000	0	1,200,000
合 計	1,100,000	1,200,000	1,100,000	0	1,200,000

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第33条に規定する「重要な固定資産の明細」及び「引当金の明細」は財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細書は作成しない。